

加西ふるさと春ミーティング 2015 質問等一覧

市内11小学校区で開催しましたタウンミーティングでは、「地域の足を守るために」～市民のための公共交通のあり方～、と題し、自治会運営を担われているみなさまを中心に参加していただきました。会場でお聴きした提案や意見をお知らせします。

今後の市政に可能な限り反映させてまいります。

校区名	開催日時・場所	参加者数
賀茂小学校区	4月16日(木) 19:30 ~ 20:45 賀茂会館	39名
タウンミーティングでのご意見		
No	意見概要	市の回答など
1	コミバスがあれば、病院や買い物へ北条方面に行けるのという町民の意見がありました。75歳以上になって、運転免許証を返納した後の足の確保をどうするかを考えないといけない。コミバスかタクシーのチケット制度を導入するかを考えていく必要がある。市として、どのような想いを持っているのか。また、現在、走っている路線は、赤字なのか黒字なのか教えてほしい。	コミバスを走らせるのか、予約して目的地は走らせるデマンド型のバスが良いのか、地域主体型のバスも全国的には取り組まれているところもあります。地域がどのようなものを求められているのかをお聞かせ願いたいと思っています。 巡回型のねっぴ一号については、H26年は約2,000万円を助成しています。はっぴ一号は、約600万円を助成しています。
2	地域の高齢者への補助という意味で、公共交通機関へ補助されているのだと思うが、デマンド型となれば、少し様子が変わると思う。従来であれば、人が乗ってなくても走らせているが、少し待ち時間はできるかもしれないが、必要な時に走らせるということになるのか。	デマンド型は、利用について予約を入れておくので、カラで走らせることは無いのですが、運転手等の待機等の経費は必要となります。神姫バスへ繋げていくための細かい路線を補っていく必要があると考えています。デマンド型を導入して、神姫バス等を利用していただく仕組み作りをしていく必要があると思っています。賀茂地区は、神姫バスの路線があり、北条鉄道があるので、そこ各駅やバス停へ繋げていく路線をデマンド型などで対応してもらえたらと考えていま

加西ふるさと春ミーティング 2015 質問等一覧

		す。公共交通機関を使うことで、市民の生活スタイルも見直していく必要も出てくると思いますので、現在の路線図等を示させていただきます。
3	少子高齢化が進んでいるのですが、若い世代は自分の力でなんとかすると思うが、高齢者等は一人暮らしになってきている。買物できる商店や病院、金融機関があるところが住みやすいと思う。高齢者はそこへ歩いて行くことができない。デマンド型のタクシーもあると思うので、生活弱者を救済してもらえるような政策を期待している。	デマンド型のバス、タクシーについては、市全体で取り組んでいくということになると思います。一つの地区だけに導入するということは難しいと思います。 このようなご意見を頂戴できるのはありがたいです。
4	全国住みよさランキングについて、いつのデータなのか。飛躍的に順位が上昇した理由は何なのか。	年度ごとに集計を取られています。今回の上昇した理由は、子育ての中で、保育所の定員が充実しており、この数値が加えられたことと、ものづくり企業の経営状況と市街地のショッピングモールの集客が加えられています。
5	タウンミーティングのテーマから考えると、区長会だけでなく、老人会などへ案内を出された方がよかったと思う。 若い方とのミーティングをされたこともあり、これは良い取り組みだとおもっていたので、テーマに合わせた団体へ案内をすると良いのではないか。	わかりました。テーマに合わせた呼びかけをします。
6	北条鉄道の駅のそばに無料の駐車場ができて、皆さん喜ばれていると思う。粟生駅周辺は、民営の駐車場のみ。小野市へ働きかけてもらえないか。	相談を持ちかけてみます。
7	賀茂地区には県道の拡幅をしてほしいところがあるので、市と県と協力して解決できるような体制を組んでいただけたらと思う。	市としては、県道だからといって県に任せすることではなく、協力していく体制です。

加西ふるさと春ミーティング 2015 質問等一覧

8	市道北条長線について、この道が開通して交差点となったところで、1年間で9件の交通事故が発生している。道路標識を要望しているのですが、なかなか設置されない。市のほうからも警察に対して要望をしてほしい。	要望していきます。
---	---	-----------